

「じょもりん」を含む応募作品一覧

愛称	愛称の説明や込められた思い
A・Jomorin	「Aomori」と「Jomon」のアナグラム。読み方は「あおもり・じょもりん」で、リズムが良く、親しみやすいかと思いました。
AJOMORIN	読み方…アジョモリン 青森と縄文を掛け合わせ、可愛らしい愛称にしました。
A-JOMORIN	青森のAと縄文と青森をくっつけて、縄森(JOMORI)と表現してみました。
AJOMORIN (あじょもりん)	青森、縄文、りんごを「あおもり」にかけて、親しみやすく、みんなが呼びやすい愛称を考えました。
AndJomonRing"AJomoRin"アジョモリン	アンド・ジョーモンリングを略し「アジョモリン」です。直訳ですが「そして縄文の輪」となり、「アジョモリン」は「青森」の響きにかけています。覚えられやすく、海外からの観光の方にも親しまれるよう、和・英どちらの意味もあるようにいたしました。青森の縄文の輪が、情報発信の拠点から広がるようお願いをこめています。
JOHMORIN	「縄文」の「盛り沢山」の「情報」を「青森」からという意味で考えて見ました。
JOMON PARK じょもりん	縄文の「じょ」と青森の「もり」を合わせました。「JOMON PARK」を英語表記にすることで、外国人観光客などの日本語が読めない方でも興味を持ってもらえるようにしました。「じょもりん」をひらがなにすることで、子供や高齢者、通りすがりの人でも見てすぐ分かるようにしました。
Jomorin	Jomonという言葉とAomoriという言葉と比較するとMonが共通して含まれていたため、それで2つの言葉を繋げました。また、国内外問わず、様々な人々へ縄文遺跡に関する情報を得るための門が開かれて欲しいという願いを込めローマ字を選びました。
jomorin	JOMONとAOMORIを掛け合わせ親しみやすく若い年齢の人達の会話の中に出てきそうな愛称にしました。
JOMORIN	縄文(JOMO)、青森の森(MORI)、青森の名産りんご(RIN)を愛称の中に入れました。
JOMORIN	青森の響きをいれたくて、森(もり)や、りんご(りん)を、縄文に合わせて「じょうもりん」にしました。
JOMORIN	縄文 (JOMON) と青森の (MORI) 県産品のりんごの (RI) といった縄文と青森を掛け合わせた造語です。可愛い響きで、親しみやすく、覚えやすいと思います。
JOMORIN	青森の名産りんごと縄文をみんなが親しみやすく愛称を言えるようにと考えました。
Jomorin	縄文のJo(ジョ)に、青森の(mori)、青森名産のりんご(rin)から考えてみました。8つの遺跡群が一つに集まっているので、Jomorin (縄文遺跡が集まった森)という意味も込めました。

JOMORIN	「じょもりん」と読みます。縄文に関する施設が青森駅に新設されるということで、縄文と青森とりんごを合わせて考えました。可愛い響きなので子供たちがたくさん集まってほしいです。
JOMO-RIN	縄文と、青森と言ったらリンゴというストレートな発想から、パッと閃きました。また、じょもりんと子供からお年寄り、外国の方にも言い易いと思います。
JO-MORIN	縄文のJOに青森のMORI、青森はリンゴが有名なので最後はリンゴのRINとも読めるようにしました。いろいろな人が青森の縄文や青森の事に興味を持ってほしいのでこの名前にしました。
JOMORIN CENTER	縄文と県産のりんごを掛け合わせ、県内8つの遺跡情報を集中させた施設とのことからセンターをつけました。
JOMORIN じょもりん	じょうもん+あおもり+りんごの組み合わせ
Jomoring☆青森(じょもりんあおもり)	縄文と、青森といえはりんごなので合わせました。ringoのoは取って☆にしました。本当はりんごマークにしたかったのですができなかった。その中にはring(輪)という意味もあって、世界中の人々が訪れて笑顔の輪やつながりが広がればいいなという思いもあります。
JOMORINGO	県外の人にも分かりやすい名前、縄文とりんごとgo(行こう)を合わせました。
JOMORIN郷	縄文のJO+青森のMORI+りんごのRIN郷+ふるさとの意味もかけて。読み方はジョモリンゴウ。
JOもりん	"JO"は縄文と情報、"もり"は青森を表し、"ん"はみんなに親しんでもらえると思います。
あおじょもりん	青森と縄文を掛け合わせた名前が良いと思ったのと、わかりやすく覚えやすく、響きが良い名前が良いと思ったのでこの愛称にしました。
あおじょもりん	「青」「森」の縄文(「じょ」「も」「ん」)の「森」で、特産品の「りん」ごも想起させる名前にしてみました。
あおもり広場じょもりん	青森県のみなが集まる広場になって、縄文のことをもっと知ってほしい。縄文にはこんなものがあるんだなと見たり体験したりして思っ欲しい。
あおもり縄文の広場 じょもりん8エト	県内の8つ遺跡、それぞれの魅力が知れる施設という事と、縄文の縄(じょう)と青森の森(もり)の名前をとって可愛くて分かりやすい名前にしました。
あおもり縄文ひろば じょもりん	縄文遺跡を親しみやすく学べるよう、可愛い名前をつけました。完成予定写真を拝見し、学びの森のように見えたので青森ともかけてじょもりんとしました。
アジョモリン	アオモリという言葉の中にジョウモンを組み込んだだけです
あづばるじょもりん	「集まる」の津軽弁である「あづばる」を入れて、青森を意識させ、三内丸山遺跡で行われている「じょもリンピック」と系列して考えることができるよう、「じょもりん」と付けました。たくさんの子供達や国内外からの訪問者がたくさん集まってほしいと考え、この愛称を提案しました。
じょーもりん	縄文とりんごを掛けてわざとひらがなにし、縄文を「じょ～も」りんごの「りん」を取り、かわいらしく呼べるのではないかと考えました。びっくりマークや、はてななどつけてもかわいいかもしれません。

ジョーモリン	縄文時代をこの青森で思いを馳せてほしいためです。
じょーもりん	縄文と青森をかけ合わせ、語尾に「ん」をつけることによって呼びやすく覚えやすく、活気のあるイメージになると思いました。
ジョモリン	青森の縄文ということで、呼びやすい短い名前にしました。
じょもりん	縄文（じょも）と青森（もり）とりんご（りん）をイメージできるから。じょもりんぴっくもあったから、またイベントとかで盛り上がって欲しい。
じょもりん	縄文の「じょも」と青森の有名なりんごの「りん」をとって合わせた名前です。可愛いし覚えやすいので、たくさんの人に知って欲しいという思いで付けました。
じょもりん	縄文という言葉と、青森と言えば「りんご」という事でつけました。
じょもりん	「あおもり」と「じょうもん」を組み合わせて、リズムが良いように、浸透しやすいようにと考えました。
じょもりん	縄文と青森特産のりんごを合わせました。かわいらしくひらがなで表しました。
じょもりん	縄文時代の「じょ」と、青森の「もり」、青森らしらのりんごの「りん」をまとめて表現しました。
じょもりん	じょうもんのじょもとりんごのりんですつけました。
じょもりん	縄文・情報発信のじょ、青森のもり、青森と言えはりんご！のりん、じょもりんと考えました。かわいらしい名前で訪れる方々にも覚えて頂きやすいと思います。よろしくお願ひ致します。
じょもりん	縄文と青森を掛け合わせ、「りん」を付けて可愛らしくしました。青森の人をはじめ、多くの人たちに親しまれるような愛称がよいと思ったからです。
じょもりん	縄文と青森を融合して、できるだけ短くキャラクターの名前にも使えるように考えました。
じょもりん	じょうもんの「じょも」、あおもりの「もり」、りんごの「りん」を組み合わせました。「じょうもりん」より「じょもりん」のほうがよびやすくかわいかったので、じょもりんにしました。
じょもりん	縄文の「じょ」青森の「もり」青森の特産物でもあるりんごの「りん」を合わせてみました。様々な人に縄文時代について知ってもらうことはもちろん、それと同時に青森県のよさも伝えたいと考えました。たくさんの人にこの施設が愛されるよう親しみやすさもある名前にしました。
じょもりん	「県民をはじめ、国内外からの来訪者にも広く愛されるような愛称」ということでしたので、かわいい響きで小さな子どもも覚えやすく、また国外の方も分かりやすい愛称をと考えました。『じょもりん』という愛称は、「縄文文化」に「リンク (link)」する。リンクには、「編み目・輪・繋ぐ・関連付ける」といった意味があり、施設のコンセプトにもマッチし、またりんごの「りん」もかけています。
じょもりん	縄文から「じょも」、青森から「もり」、県産名物りんごから「りん」を取って「じょもりん」にしました。あえて平仮名にしたのは小さな子どもたちにも読めるようにしたかったからです。

じょもりん	「じょもりん」の「じょも」と「ん」は縄文からとりました。「もり」というところは青森からとりました。親しみやすく、呼びやすく、縄文や青森を感じられるようにしました。
じょもりん	青森県はりんごが有名だから縄文と組み合わせてじょもりんにしました。また、じょもりんだと友達のような感覚で気軽に呼べるのではないかと思いました。
じょもりん	縄文、りんご、ねぶたと青森の良さが、みんなに広がるようにイメージしました。じょもりんは、縄文と青森の森とりんごを掛け合わせました。また、パンフレット写真の真ん中にある円柱のオブジェがりんごの木のように見えて、たくさんの希望が詰まってるんだとわくわくしました。たくさんの人に青森に遊びにきて欲しいです。
じょもりん	縄文遺跡群情報発信拠点施設は、センターにある太い幹のシンボルツリーの周りにもたくさんの木が使われており、まるで林のようです。縄文の林、略してじょもりん!青森の広大さや広がる可能性をイメージしています
じょもりん	縄文のじょうと青森のもりをとって、小さい子から年配の方まで親しみやすく青森愛を持って呼べるように、じょもりんにしました。
じょもりん	縄文と青森を合わせて、外国の方や子供にも分かりやすいように短くまとめました。
じょもりん (JOMORING)	縄文と青森を掛け合わせ、愛くるしい感じにしました
じょもりん∞エイト	青森県の縄文施設という事で、縄文の『じょ』青森の森から『もりん』8施設あるのでエイト。縄文遺跡はこれからも無限の可能性があるので、∞(無限)とエイト(8施設)をかけてみました。
じょもりんPARK	縄文と青森をかけ合わせたのと、親しみやすさや呼びやすさ、愛らしい雰囲気を込めて「じょもりん」にしました。縄文遺跡群の新たな魅力や新しい情報に出会えるワクワクするような広場であったり、人が集う公園のような場所になると良いなと思い、PARKも付けました。英語表記であれば外国からの来訪者にも目にとめてもらいやすいのではないかと思います、パークは英語にしました。
じょもりんあっぷる	縄文と青森を合わせて「じょもりん」にしました。呼びやすくいいと思います!青森と言えばりんごのイメージなので青森らしさを出すためにあっぷるにしました。外国人の方にも分かるようにです!たくさんの方に縄文の事を知ってほしいです。
じょもりんセンターあおもり	じょもは、縄文をわかりやすく、りんは青森の木々が輝かしく成長している姿をイメージしています。
じょもりんの櫓	じょもりんというキャラクターを作ってそこにじょもりんが住んでいるような形にする。また、じょもりんと略することができるので親しみやすいと思う。
じょもりんホール	縄文と青森を掛け合わせ、みんなが集まれる場所
じょもりん広場	縄文遺跡に関する情報を発信する施設であることと、青森県名産であるりんごを合わせて、縄文についてと青森県のりんごを広めたい。

ふれあいひろば jomorin	色んな年齢、性別、国籍の方に長く愛され、誰もが親しみやすく、愛嬌のある名前を付けたかったのでこの名前を付けました。青森・りんご・縄文を掛け合わせています。
ホワット じょもりん	ホワット（WHAT）は、World Heritage とAomori Terminalの頭文字から。青森駅で世界遺産を知ってもらいたい。じょもりんは、縄文とりんごから。じょもりんぴっくが三内丸山遺跡で行われていたこともあるから。
みんなの縄文ふれあいひろば じょもりん	できるだけたくさんの方に来てもらえるように、「みんな」という言葉を入れました。模型やジオラマがあり、子供も大人も楽しめる「ふれあい」という言葉を入れました。縄文と青森を掛け合わせて、「じょもりん」とつけました。
青森縄文施設 じょもりん	青森りんごと縄文をかわいくつなげてみました。
土器土器(ドキドキ)広場 じょもりん	縄文土器に代表される独特の文化を学べて、ドキドキ新しい発見ができるような場所になるといいなと思ってつけました。縄文と青森を足した造語でじょもりんです。
縄もりん	私は縄文が大好きです！縄文の森のように、青森県の縄文遺跡群の情報が盛りだくさんの施設になればいいなあと、縄文の森「縄もりん」にしました！縄文と青森もかけています！みなさんに親しんでもらえる施設になればいいなあとと思います！
縄文広場 じょもりん	じょうもんとりんごを掛け合わせた言葉で、可愛らしく呼びやすい名前にしました。